

支部保険者機能強化予算について (第2回)

2020年度佐賀支部予算 (案)



全国健康保険協会 佐賀支部

協会けんぽ

2020年度 佐賀支部の支部保険者機能強化予算（案）〈支部医療費適正化等予算〉

| 分野 | 所属G | 取組名 | 概要 | 経費(円) |
|----------|---------------|--------------------------------|---|-----------|
| 医療費適正化対策 | 新 企画 | 子育て世代をターゲットとした適正な医療のかけり方の推進 | 子育て世代に適正な医療のかけり方の啓発資料を提供し、不要不急の受診等を抑制し医療費適正化を図る | 880,000 |
| | 新 企画 | 情報提供ツール等を活用したジェネリック医薬品使用促進 | 情報提供ツールを活用して、事業所・医療機関等にジェネリック医薬品の使用割合等の情報提供を行い、使用促進を図る | 330,000 |
| | 新 業務 レセ | 無資格受診防止のための啓発ポスターの作成 | 健康保険証の適正な使用及び無資格による医療機関等受診の防止の観点から啓発ポスターを作成し、医療機関等へ配布する〈債権発生防止〉 | 231,000 |
| | 業務 | 保険証未返納者への電話催告業務委託 | 文書による催告と併せて電話が繋がしやすい夜間や休日等の時間帯の電話催告業務を外注によりルーチン化し、早期且つ効果的な回収を実施する〈債権発生抑制〉 | 423,000 |
| | 業務 | 健康保険被扶養者状況リストの未提出事業所への提出勧奨業務委託 | 文書勧奨と併せて電話勧奨業務を外注し、リストの提出率アップを図る〈高齢者医療制度への納付金削減、医療機関への適正受診〉 | 528,000 |
| | レセ | 第三者行為による傷病届の届出催告業務委託事業 | 弁護士名を活用した届出催告通知を行い傷病届の提出率アップを図る〈損害賠償金の保全、債権回収額増による収入増→支部保険料率の減〉 | 550,000 |
| 広報・意見発信 | 企画 | 紙媒体による広報（定期的に事業所へ送付するチラシ等） | 納入告知書へ同封するチラシの作成 | 1,141,000 |
| | 企画 | 心の健康づくりフォーラム | 県等が主催するフォーラムに共催で参加 | 55,000 |
| | 新 企画 | 加入者の行動変容のための広報 | 加入者の受診行動と医療費の関係性やインセンティブ制度の周知や動作指示を行い、加入者の理解度の向上及び受診行動の変容を図る。 | 5,790,000 |

計：9,928,000円（上限：999万円）

2020年度 佐賀支部の支部保険者機能強化予算（案） <支部保健事業予算-①>

| 分野 | 区分 | 取組名 | 概要 | 経費 (円) | |
|----------------|------------|-----------------------------|--|---|------------|
| 健診 関連 | | 事業者健診HbA1c追加検査費 | 事業者健診データとして取り込むため事業者健診時にHbA1cを実施した場合の費用負担 | 252,000 | |
| 保健 指導 委託 | | 中間評価時の血液検査費 | 特定保健指導委託機関が数値評価するために血液検査を実施した場合の費用負担 | 393,000 | |
| 健診及び保健指導に係る事務 | | 保健指導用データ送料、パンフレット作成費、図書購入費等 | 保健師等への資料送付費用、保健指導用パンフレット作成費用等 | 809,000 | |
| | | 集団健診 | 支部主催の集団健診の実施 | ①夏季に支部主催の集団健診の実施 ②閑散期に支部主催の集団健診の実施 ③コンビニエンス等を活用した特定健診の実施 ④子育てイベント会場での特定健診の実施 ⑤市町と協力した特定健診強化に係る集団健診の実施 | 2,817,000 |
| | | 事業者健診の結果データの取得 | 外部委託による事業者健診データ取得勧奨 | 外部委託による事業者健診データ取得勧奨（DM、電話、訪問） | 2,920,000 |
| | | 健診推進経費 | 生活習慣病予防健診 | 健診実施機関の過去の実績等を踏まえ、実施機関ごとに目標値を設定し、目標値を超えた数に対してインセンティブを支払う | 10,659,000 |
| | | | 事業者健診（同意書の取得） | | 108,000 |
| | | 健診受診勧奨等経費 | 新規加入者への健診案内の送付 | 任意継続者、新規認定被扶養者へ対して健診案内を送付 | 439,000 |
| | | | 生活習慣病予防健診、特定健診案内チラシの作成 | 送付書、チラシ、記入例等の作成 | 2,094,000 |
| | 保健指導利用勧奨経費 | 特定保健指導受け入れ拒否事業所への受入勧奨業務 | 一定規模以上の事業所で特定保健指導の受入を拒否している事業所に対して、受入勧奨業務を委託にて実施 | 990,000 | |

2020年度 佐賀支部の支部保険者機能強化予算（案） <支部保健事業予算-①>

| 分野 | 区分 | 取組名 | 概要 | 経費 (円) |
|---------|----------|--|---|-----------|
| その他保健事業 | | 保健事業計画アドバイザー経費 | データヘルス計画に関するアドバイザーを選任 | 252,000 |
| | | 保健師等募集広告経費（支部） | 募集に係る有料広告の際の費用 | 50,000 |
| | コラボヘルス事業 | 健康企業宣言推進事業 | <ul style="list-style-type: none"> 量の拡大：広報活動の推進（宣言事業パンフレット一式作成、認定作業に向けた準備、認定証+ポスター作成） 質の向上：健康宣言事業所のフォロー体制の在り方検討 | 1,603,000 |
| | ★ | 未治療者受診勧奨 | 要治療域の健診受診者に対する医療機関受診勧奨を電話（委託）及び文書にて実施 | 3,021,000 |
| | ★ | 重症化予防対策 | <ul style="list-style-type: none"> 治療中の被保険者に対し、佐賀県糖尿病性腎症重症化予防プログラムを基本とする「健康支援プログラム」実施 事業主へ受診勧奨協力依頼文書、啓発文書送付 | 2,462,000 |
| | | 運動に対する意識（問診項目追加）によって対象者をセグメント化し、セグメント毎のアプローチ方法検討 | 希望者+特定保健指導対象者に対し、問診票に運動に対する行動変容ステージが判定できるような項目を追加し、行動変容ステージ毎の介入方法に沿ってフォローを実施、検証 | 287,000 |
| | その他の保健事業 | 年度年齢39歳の被扶養者へのアプローチ | 次年度から特定健診対象者となる被扶養者のうち、希望者へ対して簡易血液検査を実施、次年度からの特定健診の受診促進につなげる。 | 503,000 |
| | | 「さが桜マラソン」への参加 | 佐賀県等主催の「さが桜マラソン」へブースを出展し、支部広報及び保健師による健康相談等を実施 | 117,000 |
| | | 「がん征圧県民のつどい」への参加 | リ・フォー・ライフ・ジャパンが展開するがん征圧イベントへブース出展し、健康度測定及び保健師による健康相談等を実施 | 115,000 |
| | | 新 睡眠改善による健康度向上への取り組み支援 | 職域における睡眠改善の重要性及びエビデンスに基づいた知識の普及を重点的に実施 | 300,000 |

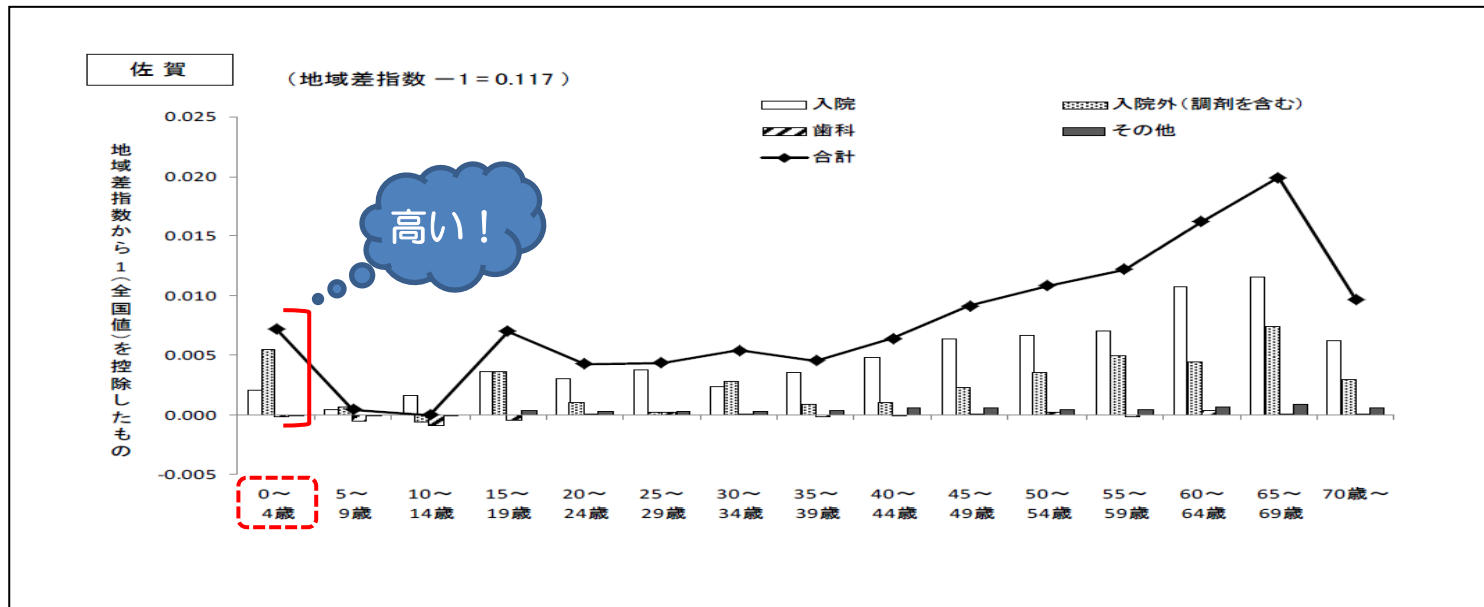
計：30,191,000円（上限：3,020万円）

〈新規事業〉

〈概要〉

佐賀支部の0～4歳1人当たり医療費が高いことを踏まえ、子育て世代に適正受診に関する啓発資材の提供を通じ、医療費適正化を図る。

実施にあたっては、保険料率が全国一高いことを伝え、適正(上手)な医療のかかり方に関するリーフレット等を出産育児一時金の支払いに合わせ送付する。



〈新規事業〉

■加入者・事業主向け

〈概要〉

事業所ごとのジェネリック医薬品使用割合と全国平均との比較を事業所宛に通知し、ジェネリック医薬品希望シール貼付徹底の協力依頼を実施する。（FAXでシールの申込→発送）

令和2年 月 日

840-.....
佐賀市.....
株式会社.....
○様

全国健康保険協会佐賀支部
企画総務グループ

ジェネリック医薬品使用拡大について（協力依頼）

平素より健康保険委員として、当協会の事業推進にご協力いただきありがとうございます。
さて、高齢化等の要因により国民医療費は増大し、福岡支部の健康保険料率は全国平均を上回る10.74%まで上昇してまいりました。加入者の皆様へのご負担とともに、保険料を折半でご負担いただいている貴事業所の経営にも影響を与えているものと承知しております。
このような状況を少しでも改善いたしたく、当協会では先発品と同等の効果があつながら医療費を低く抑えられるジェネリック医薬品の使用を促進しております。つきましては、貴事業所内においても保険証配布時の「ジェネリック医薬品希望シール」貼付の呼びかけや、未貼付の方へのシール配布など、使用率向上に向けた取組みをお願いいたします。
シールにつきましては、当方にて相当数を確保いたしましたので、シールの追加送付を希望いただける場合は裏面の送付票でFAXしていただくか、お電話でお取り寄せいただくことも可能です。
ご多用中とは存じますが、保険料率上昇を抑制するためにも、ご協力をお願いします。

〈ジェネリック医薬品使用割合（令和元年10月現在）〉

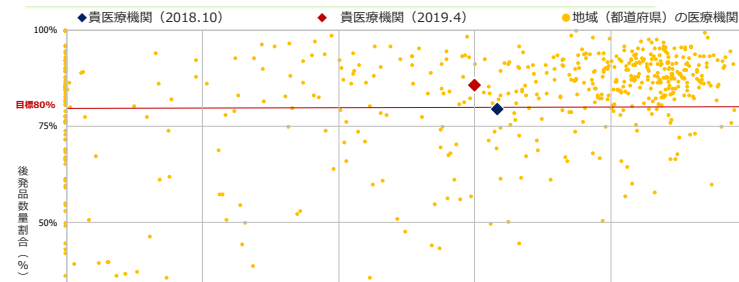
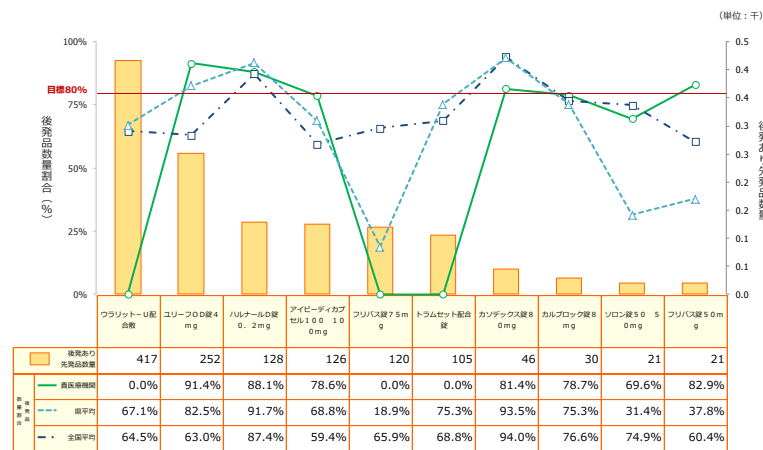
| | |
|-----------------|---|
| 協会けんぽ全47支部の使用割合 | % |
| 協会けんぽ佐賀支部の使用割合 | % |
| 貴事業所従業員・家族の使用割合 | % |

（お問合わせ先）
全国健康保険協会佐賀支部 企画総務グループ
TEL 0952-27-0612 FAX 0952-27-0617
（自動音声案内に使い、最初のアナウンスで「2」を、次に「5」を選択していただくとお電話につながります。）

■医療機関・薬局向け

〈概要〉

ジェネリック医薬品に関するお知らせを通じた情報提供により、自医療機関等の立ち位置をご理解いただき、使用割合向上に向けた協力依頼を実施する。

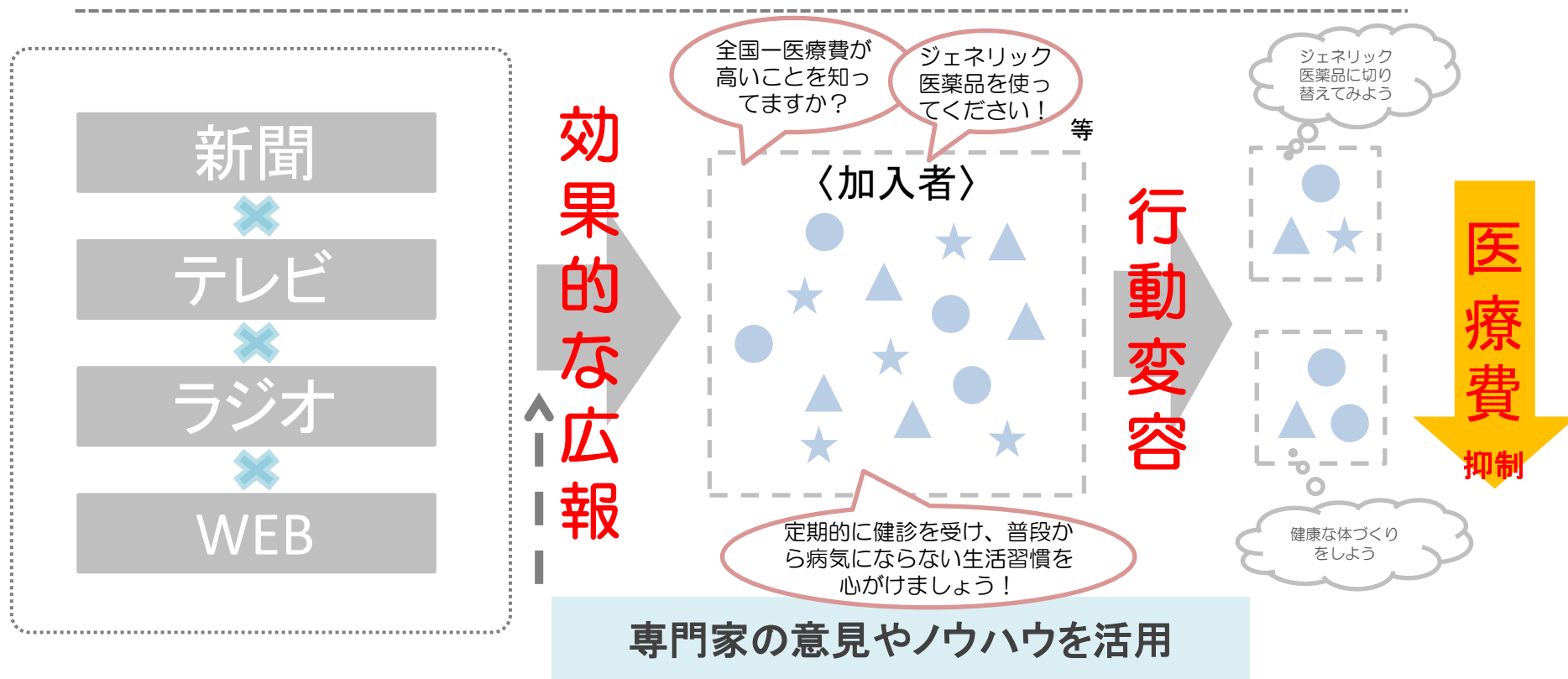


〈新規事業〉

〈概要〉

保険料率及び医療費が全国一高いということを加入者にまずは知ってもらい、具体例をあげながら受診行動の変容を図る。

実施にあたっては、専門家(専門業者)の意見やノウハウを活用し、様々な広報媒体を組み合わせてより効果的な広報を実施する。

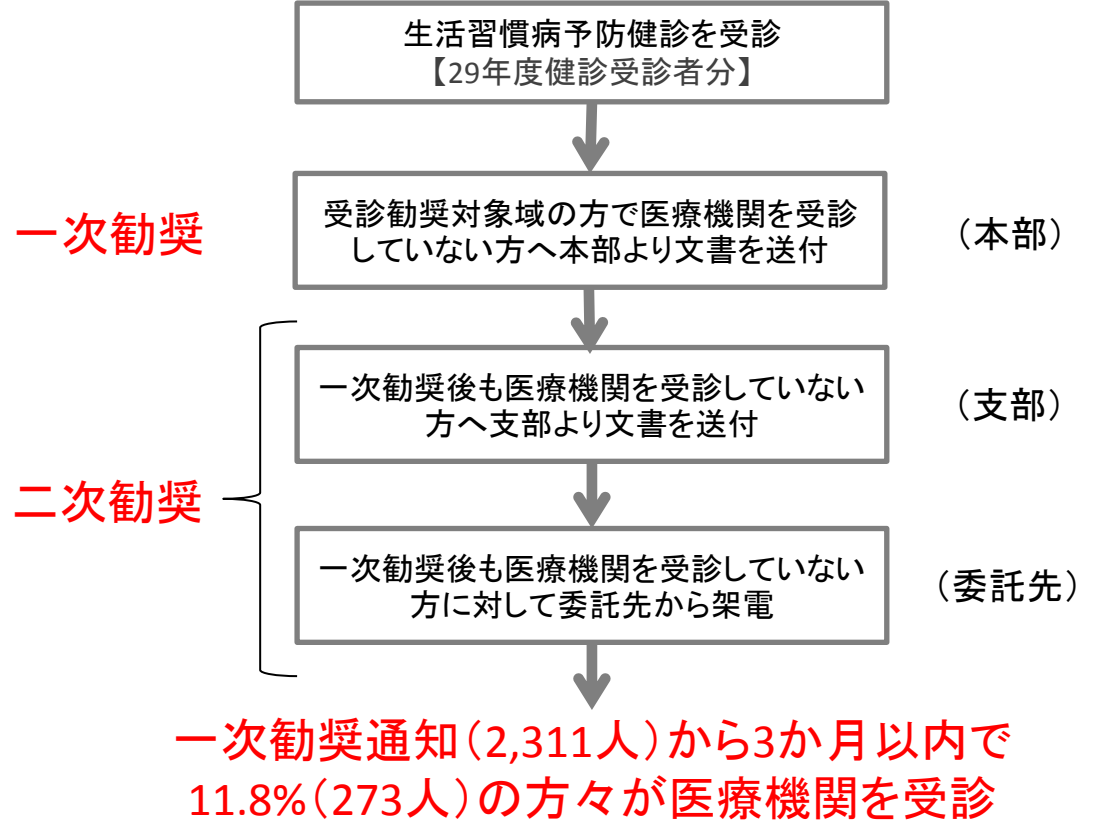


生活習慣病予防健診の結果、治療が必要と判断ながら医療機関を受診していない方に対して受診勧奨を行い、**確実に医療につなげることにより生活習慣病の重症化を防ぐ取組み**

【協会における重症化予防対策の概要】

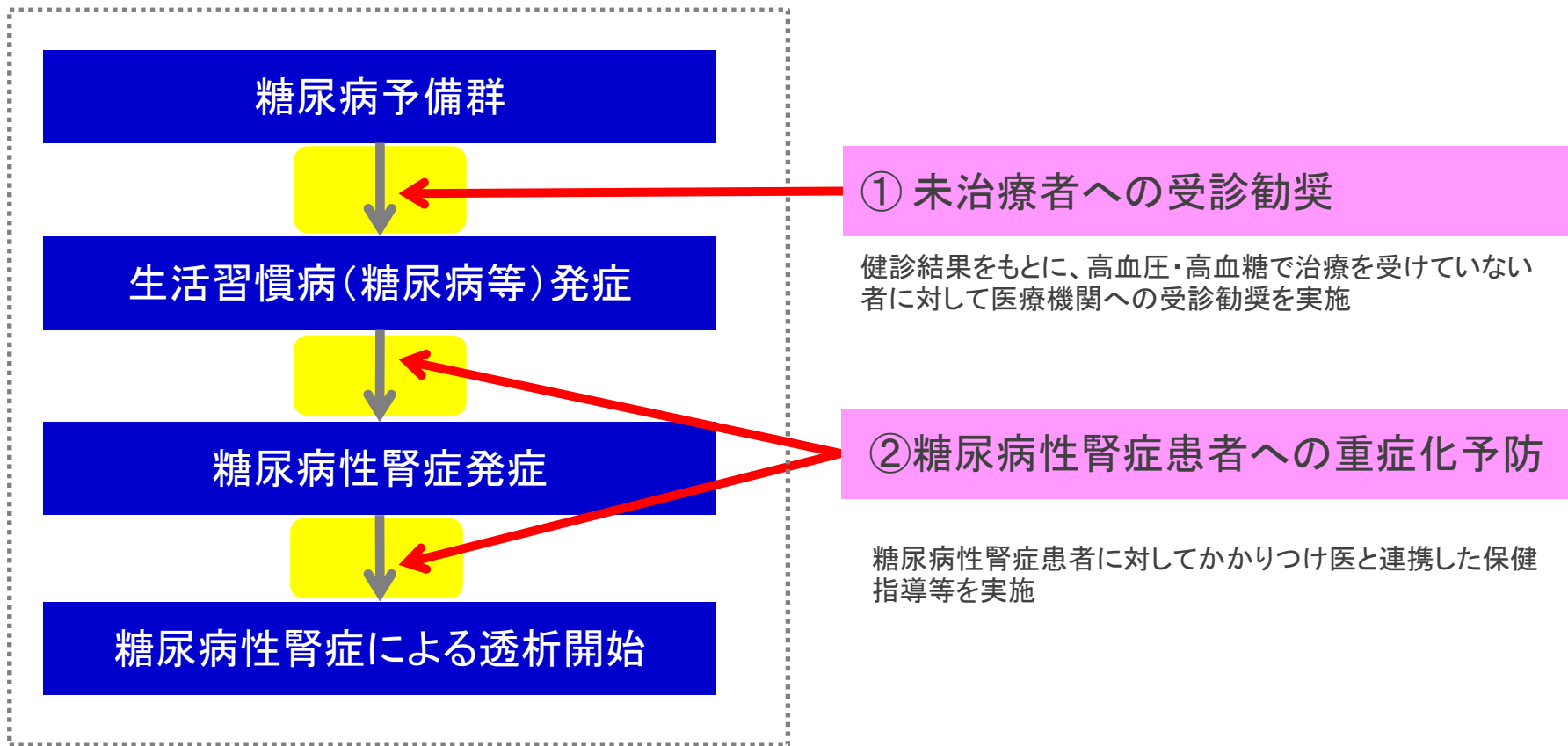


未治療者への受診勧奨(佐賀支部)



| | |
|----|--------------------------------|
| 目的 | 高血圧や糖尿病等の生活習慣病の重症化及び合併症を予防すること |
|----|--------------------------------|

【協会における重症化予防対策の概要(2本柱)】



□ 支部保健事業予算 【その他の保健事業】睡眠改善による健康度向上への取り組み(支部独自事業)

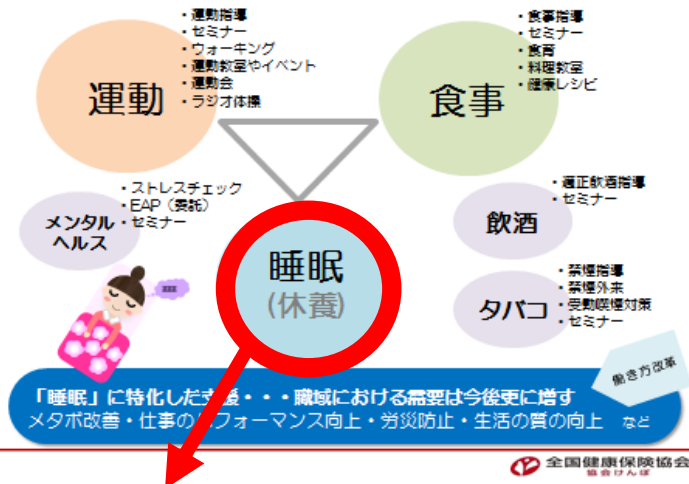
〈新規事業〉
これまでの経緯と
今回提案
(支部独自事業)

令和2年度のパイロット事業候補として、本部にてプレゼンを実施済(予算枠:約250万円)
↓
パイロット事業として採用された場合、上記予算枠にて実施
↓
パイロット事業として採用されなかった場合、**支部の独自事業で予算を計上**(約30万円)

【支部独自事業案】

機密性2

生活習慣改善・健康増進のための取り組み



(パイロット事業案とも共通する部分)
協会の事業として「睡眠」(休養)に着目した事業は
ほぼ無かった。睡眠(休養)に問題意識のある健康
宣言事業所と事業を展開する。

睡眠改善による健康度向上への取り組み(その他の保健事業)

職域における睡眠改善がメタボ改善やメンタルヘルスクアをはじめ労働災害防止、労働生産性向上への取り組みにつながることを実証する。また、個人及び事業所全体の健康度向上を図るため取り組みとなるかも併せて検証する。

▶ 事業対象者

- 健康宣言事業所において、睡眠に関する問診データが悪く、従業員の睡眠に対して問題意識を持っている事業所(2事業所程度)

▶ 事業費用及び主な用途

- ・事業費用: 300,000円
- ・主な用途: 媒体作成費用、セミナー実施に係る諸経費等

▶ 事業スキーム

【事前準備】

- ・眠活パンフレット等媒体作成
- ・セミナーや午睡実践、調査評価などをパッケージ化した「眠活プロジェクト」の作成

【特定保健指導】アンケートを2回実施

- ①初回面談時に、媒体を使用した睡眠改善の保健指導とアンケート1を必須として実施
- ②実績評価時に成果票とともにアンケート2を実施し、改善状況や変化について評価

2020年度 支部保険者機能強化予算<スケジュール>

支部保険者機能強化予算の評議会との関係（標準的なプロセスの例）

